

令和8年7月3日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 佐野 伸
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 緒方 武虎
担当 大笹 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

2024年度日中活動系障害福祉サービスの経営状況に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について集計・分析しています。

このたび、2024年度の日中活動系障害福祉サービスの経営状況について、リサーチレポートをとりまとめました。

〈リサーチレポート〉 <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r8/>

リサーチレポートの概要

- 生活介護の経営状況
 - ✓ 利用者単価の上昇により、サービス活動増減差額比率は前年度から上昇
 - ✓ 赤字事業所は黒字事業所より利用率と利用者単価が低く、重度障害者の受入れ体制に差がみられる
- 就労継続支援A型の経営状況
 - ✓ 収益の増加が費用の増加に追い付かず、サービス活動増減差額比率は前年度から低下
 - ✓ 赤字事業所は黒字事業所より利用率と利用者単価が低く、スコアの評価点も低い
- 就労継続支援B型の経営状況
 - ✓ 利用者単価の上昇によりサービス活動増減差額比率が上昇
 - ✓ 平均工賃月額による報酬体系の黒字事業所は、利用率および利用者単価が高い

以上